



覇 志

西門川中学校だより 第13号

令和元年10月30日発行

文責 校長 後藤 直樹

涙と感動の学習・文化発表会！

10月13日(日) 小・中合同学習文化発表会が行なわれました。西門川小・中学校最後の学習・文化発表会ということで、職員も児童生徒も感慨深いものがありました。練習に、準備に一生懸命な姿が印象的でした。当日は、天候にも恵まれ、また、多くの来賓の皆様、保護者や地域の方々にご来校いただきました。中学校は、読書感想文発表、英語暗唱・弁論発表、総合的な学習の発表、劇、合唱を行いました。ステージに立った生徒も裏方で支えた生徒も充実感と達成感を味わうことができました。また、書道や美術作品などの展示作品にもそれぞれの個性が輝いていました。地域の方々の出品も数多くありました。ありがとうございました。この会で、自信をつけた生徒もいると思います。多くの方々に感動を届けることもできました。

10月19日(土) 読書感想文コンクールの表彰式がありました。最優秀賞と優秀賞に2年生男子がそれぞれ選出されました。おめでとうございます。

10月20日(日) 第29回福祉ふれあい祭りがありました。今回のスローガンを考えた3年生女子がステージで表彰されました。おめでとうございます。また、3年生11名がボランティアとして参加しました。キッズコーナーと募金のコーナーを担当し、祭りに貢献しました。おつかれさまでした。



全校生徒による合唱。中学生の声は子どもと大人の間の声でとても素晴らしい響きだと思います。



制作、脚本、監督、演技指導とマルチな才能を持つ西門川中の数学の先生。自らも役者として卒業生と共演しました。「前へ」と題したこの劇は、3名の転校生を中心に「あたる」という不思議な少年との関わりを通して、自分に自信をもち、進路や生き方を見つけていく物語です。西門川の歴史や文化を盛り込んだ素晴らしい作品です。



各種表彰式

上：読書感想文コンクール（最優秀 2年生男子 ・ 優秀賞 2年生男子）

下：ふれあい福祉まつりスローガン（最優秀賞 3年生男子）

受賞作「思いやり 小さな一歩で 広がる福祉」

【11月前半のスケジュール】

- 11月 1日(金) 安全点検 花壇学習3
- 3日(日) 県大会(柔道個人)
- 5日(火) 教育相談(～15日) シェイクアウト
- 7日(木) 教育相談 家庭教育学級(香育)
- 8日(金) 進学説明会 漢字検定
- 12日(火) 読み聞かせ 移動美術館
- 13日(水) 生徒会任命式

《編集後記》 10月終わりまで台風の心配をしなくてはならないなんて思ってもみませんでした。台風19号は、東日本一体に大雨を降らせ、広い地域で水害を発生させました。もしこれが、九州地方に来ていたら、間違いなく本校は水没していたに違いありません。恐ろしいことです。ハザードマップの想定を超えた備えが必要になる時代になりました。さて、クールビズが終わります。冬への衣替えです。